

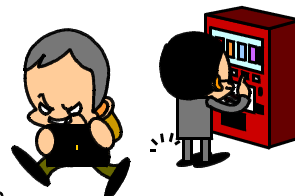
ちょっと待って！ 取り忘れにご注意！！

県内では、本年中

- ・給油所（セルフレジ）
- ・スーパー（セルフレジ）
- ・パチンコ店精算機

の現金取り忘れ等を狙った「窃盗」が増加傾向にあります。

ちょっとした隙を狙った犯人が、身近にいるという防犯意識を持って行動しましょう。事業者等の皆様におかれましては、お客様がこのような被害にあわないよう、犯人が犯行に及ばないようなポイントを紹介しますので、今一度、防犯対策の参考にしてください。



～事業者・小売店経営者の皆様へ～

ハード面の対策（設備による対策）



防犯カメラや防犯ミラーの設置

設置場所や撮影範囲の見直しを行うとともに、設置場所に防犯カメラを設置している旨・POP等目立つ場所に表示することで、来店客・犯人の視界に入り抑止効果を高めることができます。

防犯カメラ
作動中



CAUTION



防犯ポスター・チラシの掲示

防犯ポスター等の掲示によって、防犯対策をしっかりと行っている店舗であることを来店客・犯人に印象づけることができます。

ソフト面の対策（従業員等で実行できる防犯対策）



来店者に対する従業員の積極的な挨拶・声掛け・店内放送

従業員からの「いらっしゃいませ」「何かお探しですか？」などの声掛けは、犯行を諦めさせる効果があります。

あいさつ、声掛けは「あなたを見ていますよ」という合図になり、犯行を思いとどまらせる大きなきっかけとなります。

また、店内放送により「セルフレジ等に現金をお忘れにならないようにお気を付け下さい。」等と積極的に呼び掛けることも有効です。



店内の点検

整理された店内は、悪意を持った者にとっては「管理が行き届いた隙のない店」であることを感じさせ、犯行を踏みとどまらせることにつながります。



従業員や制服警備員の店内巡回

売り場の巡回を強化するほか、出入口、通路、トイレ等の巡回を行うことで、来店客・犯人に「どの場所も見ている」ことを知らせることができます。